



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 東邦亜鉛株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5707 U R L <http://www.toho-zinc.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 手島 達也
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 乙葉 敏夫 T E L 03-3272-5614
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月10日 配当支払開始予定日 －
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	89,875	19.2	3,347	—	2,232	—	369	—
25年3月期第3四半期	75,397	△5.1	△901	—	△184	—	△1,398	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,472百万円 (－%) 25年3月期第3四半期 △2,163百万円 (－%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	2.72	—
25年3月期第3四半期	△10.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	147,198	57,387	39.0	422.59
25年3月期	145,814	56,593	38.8	416.75

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 57,387百万円 25年3月期 56,593百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 5.00
26年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 5.00
26年3月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	119,000	14.8	3,500	554.3	2,400	△9.0	200	—	1.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	135,855,217株	25年3月期	135,855,217株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	56,287株	25年3月期	56,226株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	135,798,981株	25年3月期3Q	135,799,093株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4 「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. その他	10
(1) 連結売上高	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安局面の定着により企業の景況感が改善するも、原発再稼働の具体的な予定が定まらない状況下、火力発電の燃料輸入費がかさむなどの要因で、経常収支の赤字傾向も見え始めました。

一方、当社グループを取り巻く事業環境につきましては、為替相場（円／米ドル）が前年同期と比べて大幅な円安水準で推移しました。しかしながら、亜鉛・鉛のLME（ロンドン金属取引所）相場は、亜鉛・鉛の供給過剰感が徐々に改善されているものの、中国をはじめとする新興国の需要が伸び悩み、想定した水準で推移するに至りませんでした。また、銀相場は、米ドル高の裏返しの現象となった金価格の下落に引きずられ、前年同期を大きく下回る水準で推移しました。

当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、前述のとおり大幅な円安で推移したことに加え、銀・亜鉛の増販や連結子会社の豪州鉱山会社CBH Resources Ltd.（以下「CBH社」という。）が保有するラスプ鉱山の本格稼働等から、下表のとおり売上高が898億75百万円と、前年同期比144億78百万円の増収（19%）となりました。

損益面では、営業利益は、円安やCBH社の出荷増等により33億47百万円と、前年同期比42億48百万円の改善となりました。経常損益は、CBH社に対する豪ドル建て貸付金及び同社の米ドル建て借入金の為替評価損失等から22億32百万円と、営業利益よりも小幅な前年同期比24億17百万円の改善となりました。四半期純損益は、さらに法人税負担等が加わり3億69百万円まで大きく縮小し、経常利益よりも小幅な17億67百万円の改善となりました。

（累計）(単位：百万円)

	売上高	営業利益又は 営業損失（△）	経常利益又は 経常損失（△）	四半期純利益又は 四半期純損失（△）
平成26年3月期第3四半期	89,875	3,347	2,232	369
平成25年3月期第3四半期	75,397	△901	△184	△1,398
増減額	14,478	4,248	2,417	1,767
増減率（%）	19	—	—	—

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 製鍊事業部門

《亜鉛》

販売数量面では、主用途である亜鉛めっき鋼板向けが堅調に推移し、前年同期比8%の増販となりました。価格面では、LME相場が期中平均1,870ドル／トンと前年同期（1,923ドル／トン）比53ドル下落しました。国内価格は、大幅な円安により期中平均234千円／トンと前年同期（200千円／トン）比34千円上昇しました。この結果、売上高は前年同期比28%の増収となりました。

《鉛》

販売数量面では、主用途であるバッテリー向けが前年同期並で推移したことから、前年同期比若干の増販となりました。価格面では、LME相場が期中平均2,090ドル／トンと前年同期（2,052ドル／トン）比38ドル上昇しました。国内価格も、大幅な円安により期中平均267千円／トンと前年同期（215千円／トン）比52千円上昇しました。この結果、売上高は前年同期比27%の増収となりました。

《銀》

販売数量面では、輸出の増加もあり、前年同期比5%の増販となりました。価格面では、ロンドン銀相場が期中平均21.7ドル／トロイオンスと前年同期（30.7ドル／トロイオンス）比8.9ドル下落し、国内価格も、大幅な円安はあったものの期中平均71,160円／キログラムと前年同期（80,368円／キログラム）比9,208円下落しました。結果として、売上高は前年同期比8%の減収となりました。

以上のか、硫酸などその他の製品を合わせた当事業部門の売上高は、前述の通り大幅な円安等により609億26百万円と前年同期比89億87百万円（17%）の増収、営業利益は29億29百万円と前年同期比30億74百万円の改善となりました（前年同期は1億45百万円の損失）。

② 資源事業部門

CBH社を擁する当事業部門の売上高は、昨年7月にラスプ鉱山が開山しエンデバー鉱山と合わせ2拠点での生産体制に移行したことから、115億57百万円と前年同期比38億72百万円（50%）の大幅な増収となりました。営業損益はまだ17億42百万円の損失ではあるものの、豪ドルが米ドルに対して安く推移したことや操業改善等により、前年同期比7億52百万円の増益となりました（前年同期は24億94百万円の損失）。

③ 電子部材事業部門

《電子部品》

主用途の内、産業機器向けが低迷したものの、エアコン向けや車載電装向けが好調に推移し、売上高は前年同期比2%の増収となりました。

《電解鉄》

世界のトップシェアを誇る電解鉄は、主力製品のマイロンが特殊鋼向け、アトミロンが鉄鋼向けに好調で、売上高は前年同期比で12%の増収となりました。

《プレーティング》

I T・デジタル機器などの接点に使用されるプレーティング製品（金、銀、錫、ニッケル等のメッキ材）は、車載向けは好調だったものの、精密電子機器用途の金メッキの落ち込みが激しく、売上は前年同期比で2%の減収となりました。

《機器部品》

主力製品のタイヤ用バランスウェイト及び自動車関連部品・一般産業機器向けの粉末冶金製品が好調に推移し、売上高は前年同期比で10%の増収となりました。

以上の結果、当事業部門の売上高は51億39百万円と前年同期比1億99百万円（4%）の増収となり、営業利益は7億41百万円と前年同期比1億29百万円（21%）の増益になりました。

④ 環境・リサイクル事業部門

《酸化亜鉛》

電炉ダストから製造する主力製品の酸化亜鉛（商品名：銀嶺R）は、タイヤメーカー向けの販売が堅調で、売上高は前年同期比で7%の増収となりました。

《その他のリサイクル事業》

使用済みニカド電池や廃酸の処理などその他リサイクル事業は、順調に推移し、売上高は前年同期比で14%の増収となりました。

以上の結果、当事業部門の売上高は35億28百万円と前年同期比3億29百万円（10%）の増収、営業利益は6億36百万円と前年同期比2億77百万円（77%）の増益となりました。

⑤ その他事業部門

《防音建材事業》

大学病院向けのX線遮蔽鉛板及び一般防音向け制振遮音材が好調に推移し、売上高は前年同期比で12%の増収となりました。

《土木・建築・プラントエンジニアリング事業》

土木・建築部門の売上高が増加し、大型プラント案件も完工したことなどにより、売上高は前年同期比で17%の増収となりました。

《運輸事業その他》

運輸部門は、運送荷物の増加やリサイクル原料等の扱い量の増加により、売上高は前年同期比19%の増収となりました。商社部門は国内金属価格の上昇に伴い、売上高は前年同期比13%の増収となりました。

以上のはか、環境分析部門を合わせた当事業部門の売上高は、87億23百万円と前年同期比10億90百万円（14%）の増収となったものの、防音建材事業以外の利益率が伸び悩み、営業利益は7億15百万円と前年同期比39百万円（5%）の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ13億84百万円増加し、1,471億98百万円となりました。

負債については、未払法人税等が減少したものの、コマーシャル・ペーパーの増発を実施したことにより、前連結会計年度末に比べ5億90百万円増加し、898億11百万円となりました。

純資産は、利益剰余金が減少したものの、C B H社純資産の為替換算でその他の包括利益累計額が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ7億93百万円増加し、573億87百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は39.0%となり、当第3四半期連結会計期間末において、0.2ポイント上昇しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループを取り巻く事業環境は、非鉄金属価格・為替相場の動向等の先行きが不透明であり、予断を許さない状況にあります。

以上の状況を勘案して、平成26年3月期の連結業績予想につきましては、前回公表（平成25年11月8日）の予想を据え置くことといたしました。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,414	9,545
受取手形及び売掛金	14,667	15,125
たな卸資産	31,295	31,910
その他	4,007	7,395
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	61,384	63,977
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,175	9,753
機械装置及び運搬具（純額）	26,221	24,453
土地	16,948	16,948
その他（純額）	977	1,109
有形固定資産合計	54,322	52,264
無形固定資産		
のれん	548	524
鉱業権	23,166	23,437
その他	52	44
無形固定資産合計	23,767	24,005
投資その他の資産		
投資有価証券	4,319	4,750
その他	2,775	2,955
貸倒引当金	△756	△756
投資その他の資産合計	6,339	6,950
固定資産合計	84,429	83,220
資産合計	145,814	147,198

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,158	7,194
短期借入金	22,478	22,478
1年内返済予定の長期借入金	2,897	11,289
コマーシャル・ペーパー	6,000	9,000
未払法人税等	2,308	1,273
引当金	285	304
その他	5,824	4,987
流動負債合計	45,951	56,527
固定負債		
長期借入金	31,560	22,094
退職給付引当金	2,191	1,980
その他の引当金	501	509
資産除去債務	1,368	1,388
再評価に係る繰延税金負債	5,061	5,061
その他	2,586	2,249
固定負債合計	43,269	33,283
負債合計	89,220	89,811
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,630	14,630
資本剰余金	9,876	9,876
利益剰余金	21,696	21,386
自己株式	△23	△23
株主資本合計	46,179	45,870
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	781	1,267
繰延ヘッジ損益	482	81
土地再評価差額金	8,290	8,290
為替換算調整勘定	859	1,877
その他の包括利益累計額合計	10,413	11,517
純資産合計	56,593	57,387
負債純資産合計	145,814	147,198

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	75,397	89,875
売上原価	69,822	79,195
売上総利益	5,574	10,680
販売費及び一般管理費	6,476	7,333
営業利益又は営業損失 (△)	△901	3,347
営業外収益		
受取利息	22	16
受取配当金	63	85
為替差益	768	—
受取ロイヤリティー	—	573
その他	325	340
営業外収益合計	1,180	1,015
営業外費用		
支払利息	383	331
為替差損	—	1,717
その他	80	81
営業外費用合計	463	2,130
経常利益又は経常損失 (△)	△184	2,232
特別利益		
固定資産売却益	9	8
特別利益合計	9	8
特別損失		
固定資産除却損	230	143
投資有価証券売却損	—	36
投資有価証券評価損	85	—
その他	3	0
特別損失合計	319	181
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	△495	2,060
法人税、住民税及び事業税	849	1,335
法人税等調整額	53	355
法人税等合計	903	1,691
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△1,398	369
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△1,398	369

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△1,398	369
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△317	486
繰延ヘッジ損益	176	△400
為替換算調整勘定	△624	1,017
その他の包括利益合計	△765	1,103
四半期包括利益	△2,163	1,472
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,163	1,472
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	製鍊	資源	電子部材	環境・リサイクル	計				
売上高									
外部顧客への売上高	51,939	7,685	4,940	3,199	67,764	7,632	75,397	—	75,397
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,981	2,933	87	1	5,003	3,517	8,521	△8,521	—
計	53,920	10,619	5,027	3,200	72,768	11,150	83,918	△8,521	75,397
セグメント利益又は損失 (△)	△145	△2,494	611	358	△1,669	755	△914	13	△901

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、防音建材、土木・建築・プラントエンジニアリング、運輸、環境分析等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額13百万円には、セグメント間取引消去58百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△44百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	製鍊	資源	電子部材	環境・リサイクル	計				
売上高									
外部顧客への売上高	60,926	11,557	5,139	3,528	81,152	8,723	89,875	—	89,875
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,271	4,848	87	6	7,213	3,777	10,991	△10,991	—
計	63,198	16,405	5,226	3,534	88,366	12,500	100,867	△10,991	89,875
セグメント利益又は損失 (△)	2,929	△1,742	741	636	2,564	715	3,280	66	3,347

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、防音建材、土木・建築・プラントエンジニアリング、運輸、環境分析等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額66百万円には、セグメント間取引消去170百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△103百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. その他

(1) 連結売上高

品名	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)			当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)			前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)		
	数量	金額 (百万円)	構成比 (%)	数量	金額 (百万円)	構成比 (%)	数量	金額 (百万円)	構成比 (%)
亜鉛製品	82,753 t	15,017	19.9	89,195 t	19,237	21.4	107,578 t	20,366	19.6
鉛製品	67,974 t	13,489	17.9	68,501 t	17,157	19.1	87,884 t	18,367	17.7
電気銀	261,412Kg	20,781	27.6	274,871Kg	19,113	21.3	353,970Kg	29,053	28.0
硫酸		1,244	1.7		1,230	1.4		1,689	1.6
鉱石販売		7,685	10.2		11,557	12.9		11,034	10.6
電子部品		2,080	2.8		2,118	2.4		2,706	2.6
電子材料等		2,956	3.9		3,118	3.5		3,890	3.8
酸化亜鉛		1,586	2.1		1,694	1.9		2,178	2.1
廃棄物処理		1,616	2.1		1,843	2.1		2,171	2.1
防音建材		1,455	1.9		1,626	1.8		1,924	1.9
完工工事高		1,476	2.0		1,732	1.9		2,619	2.5
その他		6,007	8.0		9,446	10.5		7,650	7.4
合計		75,397	100.0		89,875	100.0		103,654	100.0